

「みんなのリーフレット」^{りーふれっと} 使い方^{つかかた}のヒント^{ひんと}

リーフレット^{りーふれっと}の使い方^{つかかた}の例^{れい}をご紹介します^{しょうかい}。

(①～⑤のヒント^{ひんと}について、例^{れい}1～例^{れい}6で具体的^{ぐたいてき}に示^{しめ}しています。)

【ヒント^{ひんと}】

- ① ^{かん}ナちゃん^なが住^すむ街^{まち}の中^{なか}にバリア^{ばりあ}がいくつあるか探^{さが}してみましよう。【例^{れい}1～2】
- ② 見開^{みひら}き面^{めん}の何^{なに}も書^かかれていないふきだしに、当^あてはまりそ^{せりふ}うなセリフ^{かんが}を考^{かんが}えて書^かいてみましよう。【例^{れい}3】
- ③ ①で^み見^みつけたバリア^{ばりあ}が「4つ^{よっつ}のバリア^{ばりあ}」のどれに^あ当^あてはまるか考^{かんが}えてみましよう。【例^{れい}4】
- ④ リーフレット^{りーふれっと}に書^かかれてい^るバリア^{ばりあ}のほかに、日^{にち}常^{じょう}にど^んなバリア^{ばりあ}があるか考^{かんが}えてみましよう。バリア^{ばりあ}をなくすた^めにはど^うした^らよ^いか、あ^なたに^にで^きるこ^とは何^{なに}か考^{かんが}えてみましよう。
また、周^{まわ}りの人^{ひと}にも日^{にち}常^{じょう}でど^んなこ^とがバリア^{ばりあ}に感^{かん}じるか聞^きいてみましよう。【例^{れい}5】
- ⑤ 外^{そと}に出^でて、街^{まち}にあるバリア^{ばりあ}や、バリア^{ばりあ}が解^{かい}消^{しょう}された^{ところ}を^{さが}探^{たん}してみましよう。【例^{れい}6】

【例1】

- まず、見開きの下半分(解説)を折って隠して、イラストを見ます。
- 番号の書かれているところは、「バリア」があります。何がバリアになっているか考える時間を取ります。
- 次に、見開きの下半分を出して、状況解説と何がバリアか、確認します。

【例2】

- 番号の書かれているところ以外にも、この絵の中には「バリア」や「バリアの解消例」が隠れています。
- 「どこに隠れているか探せますか。」いくつあるか、また何がバリアになっているか考える時間を取ります。
- 見開きの下半分による解説、それからホームページの解説(リーフレットには解説のない絵も含めて解説が載っています)をもとに確認します。

【例3】

- この絵の中には吹き出しがあります。
- 「それぞれ、どのようなセリフが入るでしょうか。」考える時間を取ります。
- 見開きの下半分による解説、それからホームページの解説(リーフレットには解説のない絵も含めて解説が載っています)をもとに確認します。

【例4】

- 見つけたバリアは、リーフレットの下部の「4つのバリア」のどれに該当するか、考える時間を取ります。
- たくさんのバリアや、バリアにも4つのバリアがあることを知り、どんなことを考えたか、確認します。

【例5】

- リーフレット以外に、日常にどんなバリアがあるか考える時間を取ります。(※)
- バリアをなくすためにどうしたらよいか、また自分にできることを考えます。
- 周りの人にも日常でどんなことがバリアに感じるか聞きます。
- 考えた結果を、発表や確認をします。

※他の人のバリア、また自分や友達、家族にはどんなバリアがあるでしょうか。読めない漢字の案内板、エレベータが満員で弟妹のベビーカーが乗れなかったことは？

【例6】

- 自分たちの住んでいる街にも、バリアや、バリアを解消するための工夫があります。こうしたことを見つけに、周辺をぐるりと歩いて戻ります。
- グループに分かれて、気になったことや気づいたことを話し合います。付箋に書きだしたり、大きな紙に書いたりするのも有効です。
- 気づいたバリアや、バリア解消の工夫、また自分は何ができそうかなど、考えたことを発表しあいます。

(まとめ：リーフレット見開き右下、折り中下部より抜粋加工)

- 自分も含め、世の中にはいろんな人がいるけれど、大多数の人に合わせて作られた社会環境には、まだまだバリアがある。
- お互いの違いを尊重して、みんなが一緒に過ごせるようにしていきたい。
- 一人一人が誇りをもって生活できる社会「共生社会」にしていくために、
- 身近な地域で、自分ができることは何だろう。考えて、行動してみよう！